

第 67 回宇宙理学委員会 議事録

日時： 2019 年 12 月 13 日（金） 10:30～12:30

場所： 相模原キャンパス 研究・管理棟 1 階 入札会議室

出席者：

倉本委員長、山崎副委員長、今村幹事、篠原幹事、清水幹事、福家幹事、上野（宗）委員、
笠羽委員、金田委員、河合委員（ZOOM）、斎藤（義）委員、中村委員、松原委員、
山田（亨）委員、吉田委員

宇宙研：

國中所長（11:20～）、佐藤宇宙科学プログラムディレクタ（11 時頃に 5 分間ほど中座）

説明者：

井上昭雄（早稲田大）初代銀河探査機検討 RG 提案代表者

事務局他：

伊藤主任、岸主任、原主任、西本、早川

宇宙理学委員会幹事団連絡先：



配布資料：

- 資料 0 第 67 回宇宙理学委員会議事次第
- 資料 1-0 第 66 回宇宙理学委員会議事録等
- 資料 1-1 今後の理学委員会議事録について
- 資料 2-1 すざく終了審査状況報告
- 資料 3 2020 年度理学戦略公募要領
- 資料 4-1 2020 年度搭載機器基礎開発研究費提案募集、2019 年度報告書提出依頼
- 資料 4-2 搭載機器基礎開発研究費 申送事項
- 資料 5 初代銀河探査機 RG 申請書
- 資料 6-1-1 Comet Interceptor Japan WG 設置申請審査報告
- 資料 6-1-2 Comet Interceptor Japan WG 設置申請書 A 改訂
- 資料 6-1-3 Comet Interceptor Japan WG 設置申請審査委員会からの質問に対する提案チーム回答
- 資料 6-1-4 火星宇宙天気・気候・水環境探査（MACO）WG 設置申請審査中間報告
- 資料 7-1 WG 報告書提出依頼と見守り担当
- 資料 7-2 第 9 期理学委員会星取表
- 資料 8 理学委員会における WG 活動支援とトップダウンプロセスの関係についての論点整理
- 資料 9 宇宙理学メンバ登録について

1. 前回議事録および A/I 確認

前回議事録（資料 1-0）が確認され承認された。

1.1. 今後の議事録について（議論）

理学委員会議事録の在り方に係る試行案（資料 1-1）が山崎副委員長から提案され、試行が承認された。

- 議事の最後に決定事項とアクションアイテム（A/I）を確認する。
- 議事録は、全発言を含むほどの詳細にはしないが、議論の重要な論点やコミュニティと共有すべき事項は含むようにし、2 週間以内に回覧し、各出席者で確認する（A/I No. 1）。

2. 延長・終了審査

2.1. すざく終了審査について（報告）

すざくプロジェクト終了審査に向けた科学的評価の審査委員会が前回の本委員会で承認され、11 月 13 日付で組織された。松原審査委員長から現状が報告された（資料 2-1）。山崎副委員長からはすざくプロジェクト終了審査に関する補足説明があった。

- プロジェクト側からの事前資料を各委員が精査しプロジェクト側に補足説明を求めたうえで、11 月 29 日に審査委員会が開催された。その後もメール審議が進行中であり、レッスズラウンドの取り込みに係る事項など幾つかの気付き事項も取り込んだ審査報告が 12 月末を目途に取り纏められる予定である。
- 審査報告は追ってメール審議で理学委員会に諮る（A/I No. 2）。すざくプロジェクト終了審査の年度内の完了を想定しているため。

2.2. ひさき延長審査委員会設置について（審議）

山崎副委員長から ひさき延長審査の依頼が届く見込みである旨が報告された。

- 国際審査にするのが未定であり、審査員の選定を含むスケジュールが遅れており、今年度中の完了が危惧される。
- 本件は終了審査ではなく延長審査であることにも鑑み、国際審査にする必要性の有無に関して柔軟な判断があっても良い。
- ひさきプロジェクトおよび宇宙研にて延長審査の進め方が調整され理学委員会に依頼が届いたら理学委員会として対応する旨が確認された（A/I No. 3）。

3. 2019 年度戦略的開発研究費の報告書提出と 2020 年度提案募集について（審議）

上野評価委員長から戦略的開発研究費の 2019 年度報告書提出依頼と 2020 年度提案募集を昨年度同様に進める旨が提案され、了承された（資料 3）。

- 公募文案中の小規模プロジェクトという表記は修正する（A/I No. 4）。

4. 2019年度搭載機器基礎開発研究費の報告書提出と2020年度提案募集について(審議)
吉田評価委員長から搭載機器基礎開発研究費の2019年度報告書提出依頼と2020年度提案募集を、昨年度からの申し送り事項を踏まえて要項や様式を改訂したうえで、昨年度と同様のスケジュール感で進める旨が提案され、了承された(資料4-1、4-2)。

5. 初代銀河探査機検討RG設立審査(審議)

井上代表者から初代銀河探査機検討RG設置提案に関して資料5およびスライドを用いた口頭発表があった。井上代表者への質疑応答、および、井上代表者退席後の審議の結果、現段階では設立を認めず、申請書の再提出を求めることとなった。

- 目指すサイエンスの背景や意義についての説明はあるが、RGとしての目標とそれに向けた具体的な活動内容の説明が不十分である。理学委員会が定める「RGの目的と計画」の留意事項に即して活動内容について十分に記述したうえで再提出することを求める(A/INo.5)。

6. WG審査委員会から

6.1. Comet Interceptor報告、MACO途中経過報告

渡邊審査委員長の代理で山崎審査委員からComet Interceptor Japan WG設置申請審査に関して報告された(資料6-1-1)。

- 提案チームから10/31に提出されたWG設置申請書を書面審査し、11/19に提案チームへ質問を送付した。11/27に回答および申請書A改訂版が提出され、メール審議した(資料6-1-2、6-1-3)。
- その結果、WG設立を認めることとした。
- 本申請はESA Fast-class missionへの参加としての戦略的海外共同プロジェクトを出口としているが、ESA Fast-class missionはフラグシップミッションには該当しない。戦略的海外共同プロジェクトの定義は本日午後の宇宙理工学合同委員会で予定されている議論に委ねる。
- 本件の母体であるESA Fast Mission参加検討RGには解散手続きを求める(A/INo.6)。

同じく渡邊審査委員長の代理で山崎審査委員から火星宇宙天気・気候・水環境探査(MACO)WG設置申請審査に関して中間報告が行われた(資料6-1-4)。

- 関審査委員と三好審査委員は提案チームメンバーなので本件の審査から外れる。
- 提案チームから11/25に提出されたWG設置申請書を書面審査し、12/10に提案チームへ質問を送付した。現在、回答待ち。必要に応じて年末に提案チームへのヒアリングを実施し、1月上旬を目途にメール審議と審査報告作成を完了予定。

- 流動性は残っているが、今年度の公募型小型提案募集への応募が予定されている。

6.2. MACO の公募型小型提案の取り扱いについて（審議）

前項の中間報告を踏まえ、MACO WG 設置が認められた場合に公募型小型提案募集に応募することの可否等が審議された。

- 審査人員が2人減ったこと、および、公募型小型への応募が想定されるスケジュール感を踏まえ、討議の結果、理学委員から1名（中村委員）を本件の審査に追加することとなった（A/I No. 7）。
- WG 設置が今年度の公募型小型提案募集までに承認されれば当該の応募を認めることとした。

7. WG 年度末報告について（報告）

現在活動中の WG に対して年度末報告の提出を依頼した旨、山崎副委員長から報告された。また、各 WG の見守り担当者が提案され、了承された（資料 7-1、7-2）。見守り担当者は当該 WG のメンバであっても良い。

8. 戦略的海外協力と理学委員会の関わりについて（議論）

前回の本委員会での議論（トップダウン・ボトムアップが共存することに対してボトムアップを担ってきた理学委員会がどう対処するかという議論。系外惑星紫外分光 WG が、小規模プロジェクトに応募後に、宇宙研に対して戦略的国際共同枠を目指す計画検討チームの設置を申請したとの報告があったことをきっかけとする）に関する論点整理の案が山崎副委員長から提案された（資料 8）。

- 戦略的海外共同プロジェクトの定義に係る議論は本日午後の宇宙理工学合同委員会で予定されている。
- 理学委員会としては、資料 8 および本日午後の議論を今後の議論の叩き台とする。

9. 理学メンバ申請について（審議）

資料 9 に基づき、1 名の宇宙理学班員申請が審議され、承認された。

10. その他

特になし

11. 議事メモ/AI 確認

本議事の結論（本議事録に記載済）およびアクションアイテム（次頁の表）が確認された。

第 66 回宇宙理学委員会 A/I 表

No.	内容	期限	担当者	状態
1	議事録に審議の結論やアクションアイテムの明示を心掛ける	今回以降の議事録作成時	理委幹事団	CLOSE
2	すぎく終了審査は審査委員会からの結論を待ってメール審議を行う	次回理学委員会より前（見込）	理委幹事団	CLOSE
3	ひさき延長審査の要請を受け次第審査会を設置する	次回理学委員会より前（見込）	理委幹事団	CLOSE
4	資料 3 の公募文案中の小規模プロジェクトという表記を修正する	公募発出前	理委幹事団	CLOSE
5	初代銀河探査機検討 RG 設置提案者に申請書の改訂再提出を求める	速やかに	理委幹事団	CLOSE
6	ESA Fast Mission 参加検討 RG の解散手続きを進める	速やかに	理委幹事団	CLOSE
7	MACO WG 設置申請審査員の増員に関して渡邊審査委員長の確認をとる	速やかに	理委幹事団	CLOSE

以上